

ふたば

7月号

巻頭言

「思いを超えて」

齋藤 宗三

横浜に創立 120 年を超える古いバプテスト派の捜真女学院という学校があります。その初代校長クララ・A・カンバース女史が宣教師としてアメリカから日本に派遣されることが決まったとき、カンバースは責任の重さに不安を感じて、このままアメリカに引きとめておくようなことがなにか起こって出発中止になりますようにと、何度も祈りを捧げたそうです。しかし自分の思いとは反対に、全てのことが順調に進み、1890年1月、カンバースを載せた客船はサンフランシスコの港を出港しました。カンバースは航海中も、何度も船が日本の港に着かないようにと祈ったそうですが、航海中も何の突発事故も起こらず、3週間余りの船旅のあと、とうとう横浜に入港してしまったのです。日本の土を踏んだカンバースは自分の祈りが聞きいれられなかったことも神のみ旨であると信じ、その後の生涯を日本の女子教育に捧げたのです。

本人にとって無理だと思われる事であっても、神には可能なのです。カンバースが生涯を終えた時、彼女が果たした働きは考えられない様な素晴らしいものでした。そして今日も彼女が蒔いた種は大きな実を結んでいるのです。自分の祈りが聞きいれられなかったことが、かえって彼女を謙遜にして、神のみ旨への服従を誓わしめたのです。

わたくしたちも、祈りが聞きいれられなかった時に、神への信頼を弱める事なく、むしろ神のみ旨に従わないような祈りであったことを反省して、「神のみ旨が何であるのかを悟り」ますます神への服従に努めなければならないと思うのです。

祈りの見本は「主の祈り」です。「みこころが天になるごとく(みこころが天に行なわれる通り)、地にもなさせたまえ(地にも行なわれますように)」と祈る時、人間の思いを超えて、神のみ旨は人々に働きかけ、素晴らしい業をなさしめたもうのです。



お誕生日
おめでとう!!



年長 ゆり組 (ブルーバッチ)

担任:若林 香純

花の日訪問、お泊まり保育、田植えと多くのことを体験し、心も身体もたくさん動かした6月でした。お泊まり保育では友だちと一緒に一夜を過ごし、共に乗り越えたことで自信が付き、また一つ大きくなった様を感じます。また、普段の生活の中でも「僕たちはカラスチームだったね!」「忍者の巻物探しが楽しかったよね!」と振り返っている姿が見られました。

遊びの中では、レゴブロックで車や飛行機を作ったり、折り紙で切り紙やつづら折りをしたりして遊んでいますが、どんな時でも友だちと一緒に。それでもその中で意見がすれ違う時もありますが、子どもたち自身で話し合おうと努力している姿が見られます。自分の気持ちをきちんと話し、互いに十分に納得するまで話し合っ欲しいと思います。

<7月のクラス目標>

- * 幼稚園の外に居る時でも一人一人を守ってくださったことに感謝する。
- * 自分の気持ちを友だちに伝え、互いの思いを分かり合う。
- * 夏の暑さ、水の冷たさ、風の気持ち良さを感じ、季節の変化を感じる。

年中 きく組 (ピンクバッチ)

担任:椎野未有

友だちと一緒にごっこ遊びを楽しむ姿が多く見られ、男の子と女の子が一緒になって遊ぶ姿も増えてきました。その中で、大好きな友だちに対して自分の思いを伝えていく事の大切さと難しさを感じる場面も多くあったように思います。言った自分は平気でも言われた人の心は深く傷ついていること、悲しい気持ちになっていることを伝え、自分の言動と一緒に振り返って行くことで、気付けることがあると思います。「相手の立場に立つ」ということは中々難しく、最初から受け入れられることではありませんが、大好きな友だちが傷ついている姿を見て、「悲しませてしまった」ことで自分もまた悲しい気持ちになることを感じたり、ある場面で自分も同じ様な経験をしたことがあると重ね合わせたりしながら相手の気持ちを少しでも分かったいかされるようになると思います。

<7月のクラス目標>

- * お祈りを通して神さまに自分の気持ちや願いを伝える。
- * 自分の言動が相手の心にどう届くのかを知る。
- * 様々な形に姿を変える水に触れ、水に親しむ。

年中 つぼみ組 (あかバッチ)

担任:滝島瞳

段々とクラスみんなで一緒にすることが楽しめるようになってきた 6 月は、みんなでダンスを踊ったり、集団ゲームを楽しみました。また、5月の初旬につぼみ組で植え、育ててきたミニトマトが真っ赤な実をつけ、子どもたちから「神さまが雨をくれたからだよね」「神さまってすごいね」という言葉が聞こえ始め、日常生活の中で神さまからの恵みや働きを感じていることを嬉しく思いました。

友だちとの関わりの中でも、自分の思いを伝えようとする姿が出てきました。上手く伝えきれない部分は保育者が一人ひとりの思いを聞き受け入れ、気持ちを代弁して相手に伝える関わりをしていき、自分の思いが相手に伝わる喜びや、理解してくれる人共感してくれる人がいる喜びをたくさん感じて欲しいと思います。

<7月のクラス目標>

- * 作物を育てて下さる様に、私たちのことも育てて下さる神さまの働きを知る。
- * 自分の言葉が相手に伝わり共感を得ることの喜びを知る。
- * 楽しく遊んだ玩具がいつも同じ場所に片付けられていると、気持ちがよく使える事を知る。